

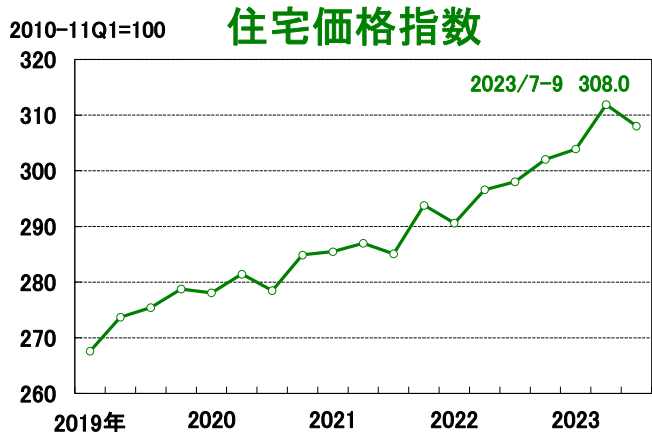
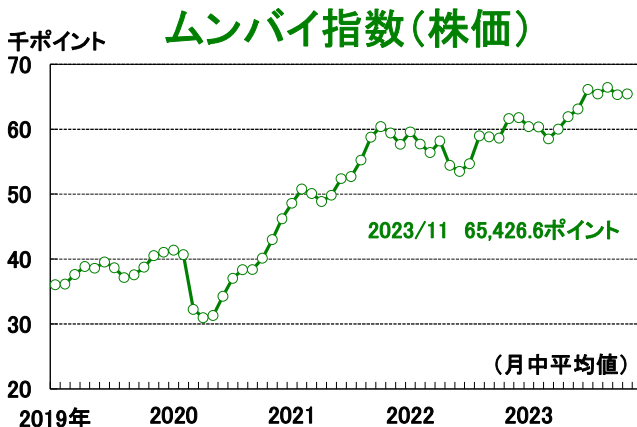
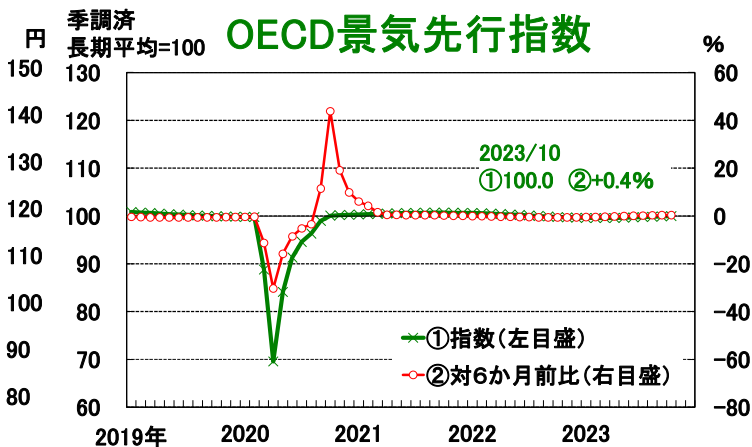
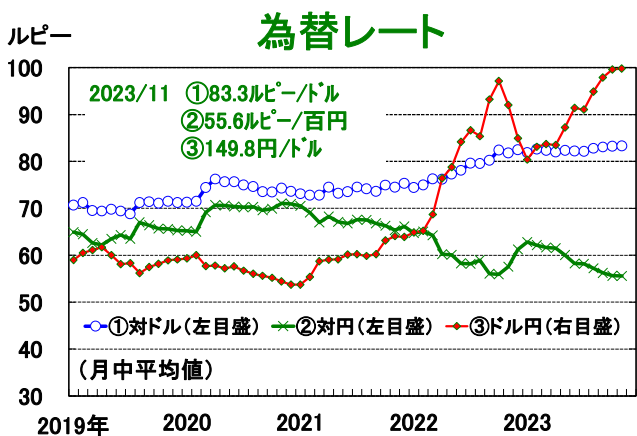
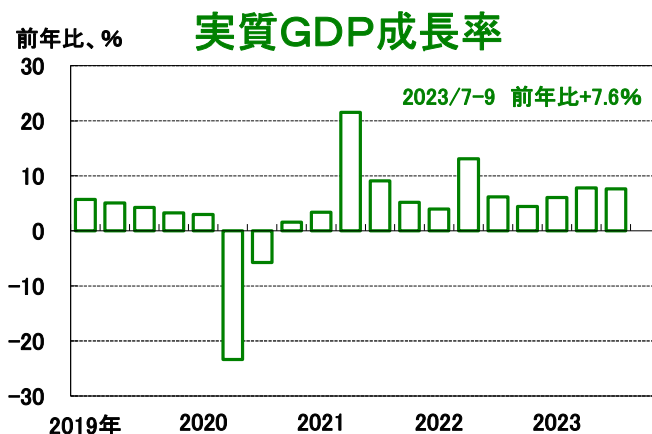
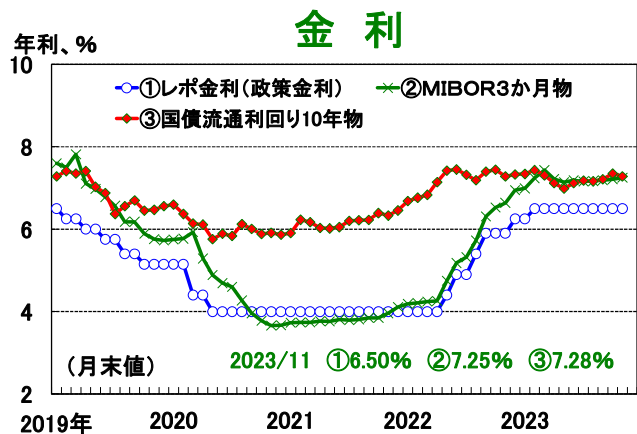
# グラフで見るインド経済 2023年12月号(No. 168)

23年7~9月期のインドの実質GDP(国内総生産)は前年比+7.6%と前期の伸び(同+7.8%)を若干下回ったものの、底堅く推移した。直近の月次指標をみると、10月の輸出は前年比+6.2%と11か月ぶりに前年水準を上回った。仕向地別にみると、中国向けが3か月連続で大幅に増加し、米国向けも増加に転じた。こうした中、10月のコア産業生産指数が前年比+12.1%と再び2桁上昇となり、続く11月の製造業PMIも56.0と3か月ぶりに上昇した。生産と新規受注の改善などにより、製造業の景況感の落ち込みに歯止めがかかった。

### 【足元の景気判断】

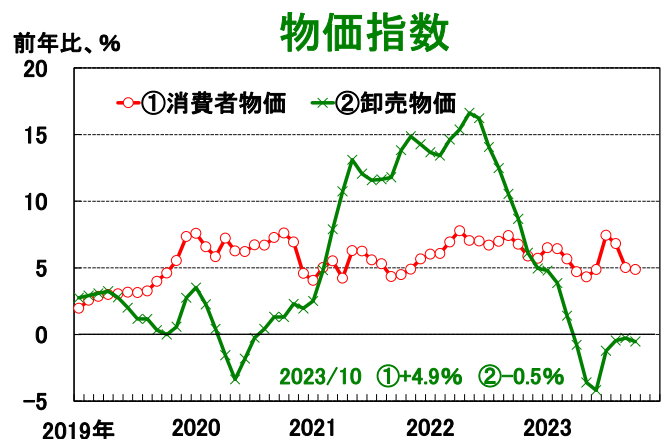
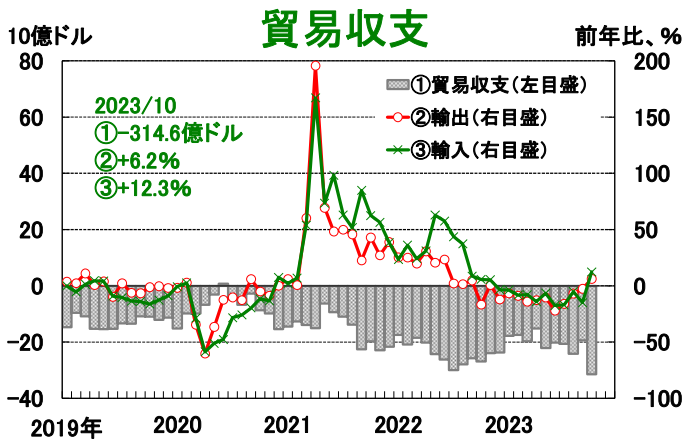
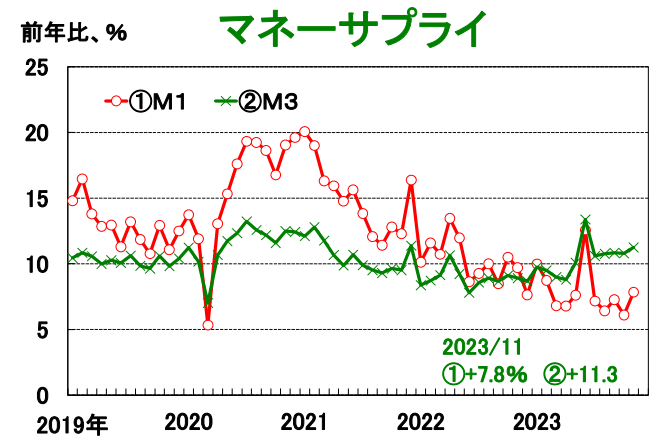
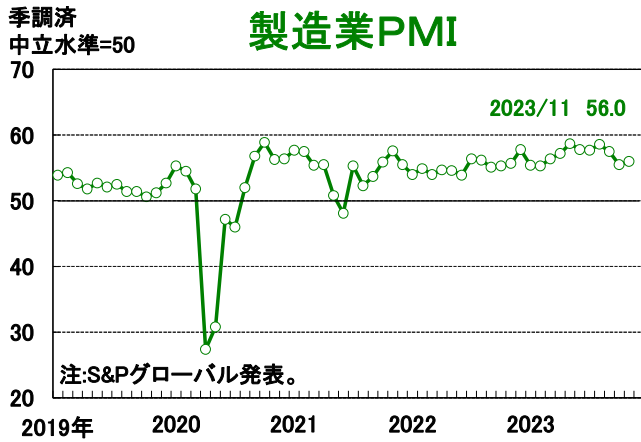
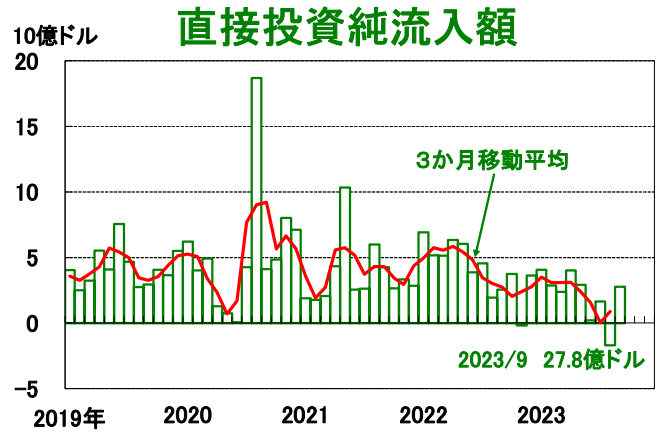
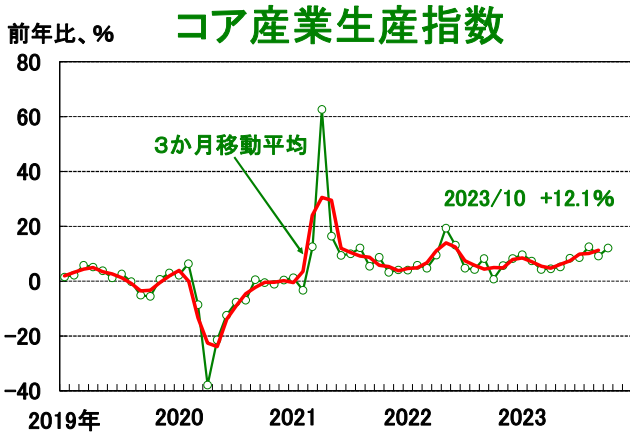
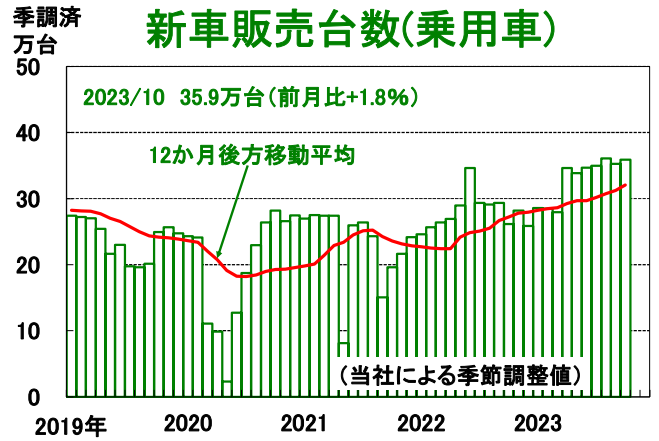
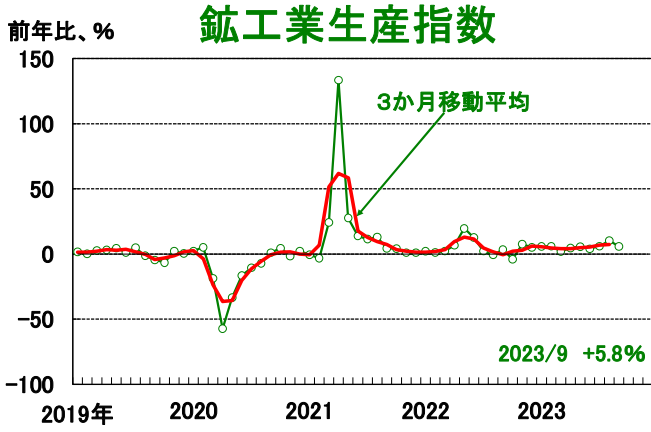
指標	景気全般	輸出	新車販売	コア産業生産	製造業PMI
判断結果	↑	↑	↑	→	→

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) インド準備銀行、インド統計・計画実施省、OECD、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) インド統計・計画実施省、インド商工省・同経済諮問部・同通商情報統計局、インド自動車工業会、インド準備銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。